https://bit.ly/3ScJfFr

HPP（低ホスファターゼ症）
Web seminar in 三重

日　時　2026年 **8月 20日**（木）19:00～20:00

形　式　**オンライン（Zoom）による開催**

座長　**長谷川　正裕　先生**

三重大学大学院医学系研究科　整形外科学　教授

講演1　**淺沼　邦洋　先生**

松阪中央総合病院　院長補佐　整形外科部長

「 ALP値の院内スクリーニングから診断に至ったHPP症例 」

講演2　**西梅　剛　先生**

岡崎市民病院　整形外科　部長

「 当院成人期HPP患者の治療経験 」

主催　アレクシオンファーマ合同会社

ALEXION
AstraZeneca Rare Disease

■ HPP(低ホスファターゼ症) 疾患概要

HPP(低ホスファターゼ症)は稀な慢性の遺伝性代謝性疾患であり、アルカリホスファターゼ(ALP)をコードする*ALPL*遺伝子の変異によりALP活性が欠損・低下し、そしてそれに伴う種々の臨床症状が認められます[1]。その所見は多彩な為、類似疾患との鑑別が困難であり、過去にはHPPが骨粗鬆症と診断エラーされていた症例報告等ございます[2]。

【HPPでよくみられる臨床症状】[3]

・関節痛/筋肉痛/骨痛(偽骨折を伴うことも)などの非特異的な痛み

・偽痛風　・易疲労性　・ピロリン酸カルシウム二水和物結晶の沈着による症状

・異所性石灰化　・再発性の骨折/遷延治癒骨折　・歯科症状(歯列悪化、永久歯脱落)

【HPPと鑑別が必要な疾患】[4]

●線維筋痛症　●偽痛風　●関節リウマチ　●多発性筋炎　●痛風　●骨粗鬆症　など

HPPは治療薬承認から11年となり、骨以外にも、歯科症状や睡眠障害等中枢神経系への影響が認められています[5]。近年では、ALP低値の特徴的所見から、原因不明の骨格筋痛やしびれ、筋力低下を伴う成人患者様が見つかっている状況にございます[2]。近年のHPPについて、淺沼先生ならびに、西梅先生の臨床からのお話を賜りたいと存じます。

【Reference】
[1] Rockman-Greenberg C. Hypophosphatasia. Pediatr Endocrinol Rev. 2013;10(Suppl 2):380-388.
[2] Sutton RAL, et al. J Bone Miner Res. 2012; 27: 987-94.
[3] 古家美菜絵ほか. 糖尿病・内分泌代謝科. 2020; 50(4): 301-6
[4] Whyte MP. Hypophosphatasia: nature's window on alkaline phosphatase function in humans. In: Bilezikian JP, et al, eds. Principles of Bone Biology. Vol 2. 3rd ed. San Diego, CA: Academic Press; 2008: 1573-98.
[5] 低ホスファターゼ症診療ガイドライン. 2019. 小児内分泌学会.

主催　アレクシオンファーマ合同会社

ALEXION
AstraZeneca Rare Disease